

茨城県

茨城県退職校長会

設立 昭和40年3月13日

本会は小・中学校，高等学校等の退職校長を構成員として，更なる教育の振興，会員福祉の増進を図るとともに，本県教育の充実発展に寄与することを目的に設立された。

昨年5月26日に行った創立50周年記念総会で，次の宣言文を全員一致で採択した。

- 1 健全な教育世論を醸成し，教育諸条件の整備充実を促進し，教育振興に貢献するように努める。
- 2 学校・家庭・地域社会のそれぞれの教育的役割を十分に機能させ，全体の教育力の向上を図ることに貢献する。
- 3 生涯学習社会の形成と充実に努め，豊かな生きがいを実現する。
- 4 組織の充実と活動の活性化を図り，会員福祉の増進に努める。

この宣言文を，本会のこれからの道しるべとすることを全員で確認し合った。

記念講演に脚本家の内館牧子先生を招き「これからのシニアの生き方—生涯現役だった毛利元就の生き方から—」の講演会を開催した。また，創立50周年記念誌を全会員と全賛助会員に配付した。

1 会員数，役員，組織

(1) 会員数 3,321名（平成27年5月現在の数）

(2) 役員・組織

- ・役員 会長 副会長（6名 内女性1名） 常任理事（13名 内女性2名）
- ・組織 総務部，組織部，教育振興部，広報部，教育支援部，生涯福祉部

2 特色ある主な活動

(1) 現職校長会役員との教育懇談

小・中・高校等の校長会役員と本会役員で，今日的課題について話し合った。

(2) 支部長・事務担当者合同会議

「各支部の現状と課題」の中で，共通課題を取り上げ協議した。また，2つの支部から特色ある活動の発表があった。

(3) いばらき教育月間「生涯学習研究協議会」

会場は毎年県内5ブロックの持ち回りで，今年度は県央地区になる。2つの支部から生涯学習に関わる発表があり，それについて協議し合う。

昨年度から女性役員の登用を積極的に行った。女性会員に活躍してもらう場が多くなったことはとてもよかった。創立50周年は一つの通過点と捉え，「温故知新」を忘れることなく，更に組織の強化と活性化に努めていきたい。



弘道館